

# 檜の木だより

2021 7/1

第103号

発行月 (1/1・4/1・7/1・10/1)

発行：檜の木福祉会（法人本部）  
かしの木の会

一宮市富田字砂原 2147

Tel/Fax 0586-63-2111 / 61-1200

檜の木福祉会 ホームページ

<http://www.kasinoki.jp/>

ひとりひとりひかる

# きぼろ



とったどー！

今年の運動会は5月15日（土）、5月29日（土）それぞれの事業所にて催されました。どの事業所も随所に工夫がなされ、皆さんの笑顔が大変まぶしかった運動会でした。



## 法人コーナー①

### らちえっと・らでうす「ミニ運動会」

～ らでうす side ～

今回の運動会は「らちえっと」と合同での開催となりました。コロナ禍で定例行事の開催がなくなるなど利用者さんの楽しむ機会や他事業所との交流が図れない状況があり、小規模ではあるが実現できないかとの思いで開催する運びとなりました。

私が檜の木福祉会に入職してから初めての運動会で2事業所の合同開催ということもあり、まずは例年の運動会を知るところからのスタートでした。利用者さんに「運動会はなにやりましたか？」と聞くと「パンを食べました」や「外でやる」などの声がありました。また、「運動会やりたい」「楽しみ」との声も多くあり、全員が楽しかったと言っていたような運動会にしようと頑張ることができました。

競技については、パン食い競走や追いかけて玉入れを取り入れて例年の運動会を感じていただくと共に、新たに「5月の旬を探せ!!」という季節を感じていただく競技を取り入れました。

内容は、スタート前に5月の旬である絵カードを引いてもらいスタート。走った先には様々な季節の絵が吊るされており、絵カードとマッチするものを取ってゴールするというものです。絵カードとのマッチングをすることでわかりやすくし、全員が理解し楽しめるような工夫をしました。

当日はこの競技が始まる前に風が吹き始め、吊るしてある絵が絡まってしまったのが残念でしたが、利用者さん全員が間違えることなくゴールされました。

パン食い競走では、スタート前に「口に咥えてパンを取って下さい！」の声かけでスタートするものの、一目散に手で取りゴールする利用者さんの姿がありました。座席に戻ると「美味しい」と満面の笑みで食べる姿を見てとても嬉しい気持ちになりました。

追いかけて玉入れは「らでうす vs らちえっと」の3回戦で行いました。2対1でらでうすの勝利となりましたが、全員が一生懸命かごに向かって玉を投げる姿が見られました。中には、玉を5個程抱え、直接かごに入れる強者も現れました。対戦ということもあり、職員と利用者さん全員で盛り上がることができました。

小規模ではありましたが参加された方が全員怪しくなく終えたこと、楽しかったと笑顔で言って下さったことで無事に合同運動会を終えることができました。

現状もコロナの収束は見えない状態で、来年度の運動会がどのように開催できるかが未定ですが、来年度も利用者さんが楽しいと思えるような運動会にしていきたいです。

開催：令和3年5月15日（土）らちえっと降車場



運動会がんばるぞっ！



パン食い競争の写真(^^♪



よく狙ってね(^^♪



どれにしようかな～♪

らでうす 南

## らでうす・らちえっと「ミニ運動会」

～ らちえっと side ～

昨年はらちえっとだけでのミニ運動会でしたが、今年度の運動会は、コロナが流行し次々と行事がなくなる中、「利用者さんと楽しいことを企画したい!!!」と「らでうす」と合同で開催しました。

担当者で話し合いを行い、屋外での競技開催や密にならないような工夫など感染防止対策を考えていくと共に、限られた環境の中で参加される皆様が「楽しかった」と思って下さる行事になるにはどうすれば良いかとても悩みました。

運動会に参加するにあたって、利用者さんは日中の活動でパン食い競争や追いかけて玉入れの練習をしたり、創作活動で応援のうちわ作りや玉入れで使用する玉を新聞紙で作ったり、運動会前からワクワクされていました。運動会の競技だけでなく、ポップや万国旗を飾ったり、競技に合った曲選びなど雰囲気作りにもこだわりました。競技内容は、『パン食い競争』・『追いかけて玉入れ』・『5月の旬を探せ!!』の3競技を行いました。

『パン食い競争』では、今年度も利用者さんが大好きな「わがんせさん」にパンを作っていただきました。競技では、手で取る利用者さんや頑張って口で取ろうとされる利用者さんの姿が見られました。らちえっとでは、洗濯バサミに紐を付けて引っ張る秘密兵器を作るなど個々に合わせた工夫をされている方もいらっしゃいました。

『追いかけて玉入れ』では、新聞紙で玉を作ることで怪我の防止になるよう工夫しました。競技中は、車椅子の高さに合わせてカゴの位置を低くしたり、走る動きをゆっくりにするなどカゴを持つ職員の工夫もあり3回戦中、最終勝負で1勝することができました。

『5月の旬を探せ!!』では、今まで行ったことのない競技でしたが、季節に触れることもでき、新しい体験ができたのではないかと感じました。

運動会を開催するにあたって、この時期だからこそ担当者の話し合いも最小限で運動会が成功するかとても不安でしたが、どの競技も楽しそうに参加されている利用者さんの姿が見られました。競技後には、利用者さんから「楽しかった」や「またやりたいね」などの声もあがり沢山の笑顔も見られました。また、職員も利用者さんと一緒に楽しみ応援し盛り上がることができました。コロナ禍で交流もなかなか難しい中ではありますが、無事怪我や事故等なく終わることができました。利用者さんにとって、普段接触のない利用者さんとの交流の機会を設けられたことで良い経験ができたと思います。

まだまだ終息することのない状況ですが、行えるイベントを大事にしていきながら引き続きできる限りの感染防止対策に取り組んで参りたいと思います。

らちえっと 近藤・打越

## かしの木の里「ミニ運動会」

令和3年5月15日(土) 富田山グランド

今年度の運動会は、コロナ禍の影響を受けて法人全体で開催することができず、事業所単位での開催となりました。準備中に雨が降り心配しましたが、天候は何とか持ち直して曇り空で行うことができました。

利用者さんによる開会宣言をはじめ選手宣誓、準備体操を行い競技に入りました。

種目は「追いかけて玉入れ」と「パン食い競争」を行い、利用者・職員共に楽しく参加することができました。追いかけて玉入れでは球を持った利用者さんが、職員が背負うカゴをめがけて思い切り投げ、職員に球が当たるハプニングもあり、大いに盛り上がりました。



パン食い競争では口でパンを取る方や、手でパンを外す方、パンを選んで迷う方など、とても個性的な一面を見ることができました。



規模を縮小しての開催となり、法人全体での開催と比べて盛り上がり欠けるかと心配する面もありましたが、利用者さん・職員共にリラックスできたようで、みんなの明るい笑顔や楽しい歓声がグランドに広がり、午前中のひと時を楽しく過ごすことができました。

かしの木の里 鹿島

## 法人コーナー②

### かしの木サポートプラザ

#### 草取りの作業って…



草取りは、“心を明るく”する。ちょっと言い過ぎかなあ…。いや、そうでもないんですよ。



かしの木サポートプラザは草取りの作業をしています。年間を通して契約している企業様から個人宅まで。ただ草取りと言っても状況も違えば要望も違います。木の枝を切ることだってありますし、草刈り機を使うこともあります。場合によっては除草剤を撒くことや不燃ごみを処分することもあります。

依頼までの繋がり方も違います。後見人や相談支援センターから相談が来ることもあります。依頼主は様々で、高齢で独居の方や精神障害のある方やその親戚など庭の手入れをするまで手が回らなく、とても困っている方々です。そういった場合は、ひどい状況になっていることは少なくありません。相談を受け状態を見に行くと、草木は何年も放置してあり伸び放題、いつからそこに捨ててあるのか分からないゴミが散乱しており、辺りは薄暗く湿気が多い、少しそこにただけで何か所も蚊にさされる始末。そんな状態からスタートすることもあります。



作業は利用者数名と職員数名のグループで行います。暑い夏でも寒い冬でも関係なく行います。決してきれいではない仕事で過酷な仕事。そんな仕事でも楽しく作業する姿には脱帽です。依頼主によってですが、明るく話しかける利用者もいます。そんな姿に依頼主も表情が和らぎ、声も明るくなります。中には利用者が来ること自体を楽しみにしている方もいます。



病院からの依頼もあります。作業中、横を通る患者さんに挨拶をする。そんな状況に患者さんから声をかけられることもあります。挨拶だけでなく「ご苦労様です」「暑いのに大変だねえ」「頑張ってください」など、ありがたい言葉です。

“心を明るく”する。ひどい状態から草を取り除き木を切れば、日が差し明るくなります。風通しがよくなれば湿気も少なくなり虫も減ります。物理的に明るくなれば気分も変わり、“心明るく”なる。それだけではないんです。依頼主や一般の方など、利用者が明るく一生懸命仕事をする姿を見て前向きな気持ちになり、“心明るく”なるのです。

かしの木サポートプラザ 川口 孝行

## 法人コーナー③

### ニューフェイスのご紹介



榎の木園

大野 伶奈

- 1 人とお話すこと。ピアスを集めること。ドライブ。
- 2 メリハリをつけ、笑顔と優しさを忘れないような職員になりたいです。



GHC かしの木

鈴木 有

- 1 俳句を作ること。家で料理をすることにはまりつつある。
- 2 おいしい料理を提供し、利用者さんが幸せに過ごせるよう支援していきたいです。

今年度の榎の木福祉会は、  
新規採用職員9名を迎えスタートしました。  
皆さんどうぞよろしくお祈いします！

～新規採用職員の皆さんに聞いてみた～

1. 最近の趣味やはまっていること
2. 今年度の意気込み



かしの木サポートプラザ

金神 龍介

- 1 休日に撮り溜めしたテレビ番組を一気見しています。
- 2 分からないことも多いので、日々気付きや教えを受けて学んでいきたいです。



かしの木サポートプラザ

大野 友楓

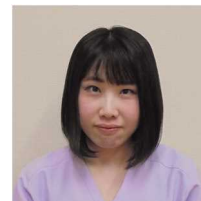
- 1 好きな音楽を聴くことです。
- 2 初めて経験することばかりですが、自分の長所を活かせるように頑張ります。



らでうす

川口 千尋

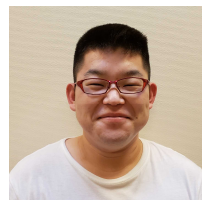
- 1 ゲーム、漫画、読書
2. 社会人1年目ですが、精一杯頑張ります。



らでうす

大山 明子

- 1 ハンドメイド、釣り、アニメ、ゲーム、絵描き
- 2 リハビリを通して利用者さんの身体面のサポートを頑張ります。



GHC かしの木

川口 彰仁

- 1 オンラインゲーム。コーヒーを搦いて入れること。
- 2 利用者さんに寄り添える職員になれるように頑張ります。



榎の木園

松元 真美子

- 1 おいしいラーメンを食べに行きたい。ビールも飲みたい。
- 2 初心に帰る。いろいろ捨てる。



かしの木サポートプラザ

細川 信子

- 1 iPad でイラストを描いたり画像編集・動画編集など
- 2 利用者さんを笑顔にできるような支援ができる知識を付けていきたいです。

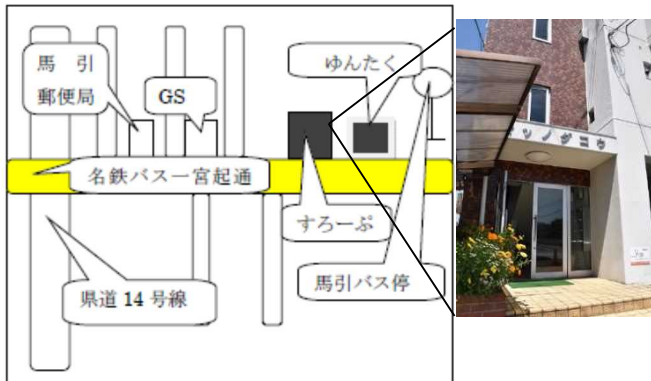


## 法人コーナー ④

### 「引っ越しました。」

尾張西部障害者就業・生活支援センター  
すろーぷ

「すろーぷ」「ゆんたく」の相談支援事業は連携を図りながら一緒に行っていました。相談業務の拡充等もあり相談員も増え事務所が手狭になってきたこと、相談スペースの充実を図りたいということで、今回引っ越しすることになりました。引っ越しと言っても、今まで通りの連携は今後も必要と考え、現在の事務所のすぐ西側になるハイツノダコウ 102 号室に「すろーぷ」が移り、今までの事務所は「ゆんたく」ということになりました。



改めて両事業所の住所ですが・・・

【尾張西部障害者就業・生活支援センターすろーぷ】  
 一宮市大和町馬引字郷裏 41 ハイツノダコウ 102  
 ・電話 0586-85-8619  
 ・FAX 0586-64-5852  
 連絡先、メールアドレスの変更はありません

【一宮市障害者相談支援センターゆんたく】  
 一宮市大和町馬引字郷裏 42  
 ・電話 0586-64-5882  
 ・FAX 0586-64-5852  
 連絡先、メールアドレスの変更はありません

今回、引っ越しのご報告をさせていただきましたが、皆様のご不便がないよう今までの事務所を訪ねていただいても、福祉会の職員がご案内させていただきますので、安心してお越しください。

今後もすろーぷは、一宮市、稲沢市において障がいのある方の就職や生活の相談、企業の障害者雇用相談などの相談窓口として、身近な地域で安心して働いたり、生活していくために関係機関と協力して、相談支援を行っていきます。

## かしの木の会コーナー

### “令和3年度 第41回かしの木の会総会の実施”

令和3年4月においても新型コロナウイルス感染症が第4波と猛威を振るい、3回目の緊急事態宣言が発出されるなど、一堂に会しての総会の実施は難しく、今年度も昨年度同様書面表決による総会の実施へと変更致しました。

会員の皆様からご提出いただいた書面表決回答書の集計を実施し、多くの賛成票をいただき、可決成立いたしました。

会員の皆様のご協力に対し、この場をお借りして御礼申し上げます。

また、今年度の会費につきましては、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の一環で、振込みによる会費の納入をお願い致しました。

支払い方法を限定し、ご不便をおかけしておりますが、ご理解並びにご協力のほどお願い申し上げます。

かしの木の会会長 小杉ひふみ

### お知らせ

#### 榎の木福祉会 行事中止について

毎年、7月に北丹町のかしの木サポートプラザで開催しておりました「チャイプ夏祭り」、8月に榎の木作業所で開催しておりました「榎の木盆踊り大会」は、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないため、今年度も中止を決定いたしました。開催を心待ちにされておられます皆様には、大変申し訳ございませんが、どうぞ、ご理解とご了承のほど、よろしくお願いいたします。